

生活創造空間

にし NISHI

～アンラシネを目指します～

第2号 2010年4月10日発行



1 + 1は、それ以上!

生活創造空間にし
副館長 熊井さとみ

～生活創造空間にしは、二つの法人で運営しています～

生活創造空間にしが開所して10ヶ月が経ちます。新しい施設ということもあって、多くの見学者の方がこの生活創造空間にしへ足を運んでくださいました。ありがたいことです。(約60団体 860名)。エヌ・クラブでは、就労移行支援と就労継続支援(B型)の2事業を運営し、障がいのある方の「働く場」を創っています。仕事の内容は、喫茶店(シャララカフェ)・製パン・レトルト食品(カレー)・清掃・軽作業と様々です。喫茶店以外はいつでも・だれでもという環境ではないため、比較的閉鎖的になりがちですが、ガッツ・ビーと西と一緒に生活創造空間にしを運営することで、ちょっとした交流が生まれています。ガッツ・ビーと西では、5階に「おもちゃ文庫」がありますが、お昼までは一般の子どもたちにも開放しています。電車も車も街並みも空も見ることができて、子供たちとは言わず、大人も結構うれしい空間です。子供たちを遊ばせたあとは、1階

のシャララカフェを利用してくださる方も大勢いらっしゃって、カフェの奥のキッズスペース(子供達の遊べる空間)からは、元気な子供たちの声が響いてきます。ママさんたちもお食事を楽しみながら、少しホッとできる時間を過ごしていただけるのでは、と思っています。また、ランチコンサートで音楽を楽しんでくださった方が、シャララカフェを利用してくださっています。今後、軽いお食事や飲み物と、音楽を合わせて楽しんで頂けるようなイベントも考えていきたいです。

商売には営業活動が欠かせませんが、この営業活動をガッツ・ビーと西の日中活動で、仕事体験の一環として、宣伝チラシのポスティング作業を行ったり、宣伝ポスターを作成したりと、協力してくれています。おかげさまで、シャララカフェの常連さんも少しずつ増えています。お互いが持つ機能が有効に活かされあって、1(ガッツ) + 1(エヌ・クラブ) = 2でなく、それ以上の効果があると実感しています。

シャララカフェでは、おいしいお食事メニューとお飲み物、そしてお子様にも喜んで頂けるようにキッズメニューもあります。売店ではエヌ・クラブで作ったおいしいパンや、野菜たっぷりのレトルトカレーの販売をしています。どうぞよろしくお祈りします!

2010年4月1日 グループホームが開所!! 命名「いーじゃんホーム」



保土ヶ谷区上星川2-7-29に2階建て新築のグループホーム(男性5名、女性5名)が出来ました。バックアップ施設はエヌ・クラブです。地域の方々にはより一層お世話になることと思っておりますが、どうぞよろしくお祈り致します。お手伝いして下さるスタッフ募集中です!

お問い合わせはエヌ・クラブ: 045-250-6470(鈴木)までお祈り致します。

はじめまして♪ Gクラです☆



【地域活動ホーム ガッツ・ビーと西 Gクラ】

前号（2009年12月号）でご紹介した日中活動グループのひとつで、作業を主とした活動を行なっているのが“Gクラ”です。将来、一般就労を希望されているご利用者の方を対象に行なっており、現在5名のご利用者が活動されています。

【名前の由来】

“Gクラ”の名前は、「生活創造空間にし」の中で共に頑張っている「エヌ・クラブ」の名前をもじっています。就労する為の作業を行なっている「エヌ・クラブ」のように、仕事に繋がるように作業を頑張っていきたい…そんな思いから、ガッツ・クラブ＝（頭文字をとり略して）“Gクラ”となりました。

【主な活動・作業内容】

活動内容は様々ですが、現在主として行なっているのは近隣公園の清掃活動です。西区第3地区老人会からの依頼を受けて、浜松町公園の清掃活動を始めたことがきっかけとなり、現在は浜松町公園の他にも西前公園やガッツ・ビーと西周辺の清掃も行なっています。また、この度横浜市の受託をいただき、掃部山公園の清掃グループのひとつとして、清掃活動することになりました。

赤いジャンパーを着ているグループを見かけたら、それはきっと“Gクラ”です☆

地域清掃以外に行なっている活動は、

- ① 受注で行なっている箱を折る軽作業
- ② 他のグループが行なっている解体作業（ガスメーター）の解体後の納品・引取
- ③ 横浜市災害備蓄庫に保管されていた賞味期限間近の飲料水の缶を引取り、中の水を捨てて缶を潰す…リサイクル作業
- ④ 履歴書の書き方や計算問題を解く等の事務的作業・・・ など

就労に向けての意識が持ちやすい活動を中心に、「仕事をするために必要な準備」をご利用者の皆さんと一緒に考えながら、楽しく活動しています。



「仕事をするってどういうこと?」「働いてみたいけど…どうすればいいの?」そんな疑問や不安を抱きながら、共に考え、共に笑い合える“仲間とのつながり”を大切に、これからも頑張っていきたいと思います。

新たな作業も取り入れていきたいと思っていますので、これからの“Gクラ”を応援して下さい!





就労サポートセンター エヌ・クラップ

《なまへの由来》

次(next)のステップに羽ばたきチャレンジする人を肩をたたき励ます(clap)ようにサポートする、みんな自分の舞台上で主人公を演じている、そんなひとりひとりに拍手(clap)し応援しよう！との想いをこめて…

エヌ・クラップのお仕事紹介第2回は「レトルト食品製造部門」です！

好評レトルトカレー

エヌ・クラップの母体となる社会福祉法人 県央福祉会はさまざまな事業展開をしていますが、レトルト食品を作るのは初めての取組で、製品化するまでには半年の時間を要しました！まさに産みの苦しみ(´▽`)最後の最後に熱処理殺菌するので、ここで味や色、食感が大きく変わります！商品開発に携わった職員はこの変化に四苦八苦の悪戦苦闘の日々を送りましたが、その甲斐あって、自信作の野菜カレーが出来上がりました(´O`)／市販されているレトルトカレーはコクを出すために牛脂などを加えているので油分が多いのですが、エヌ・クラップのカレーは違います！！必要なオリーブ油は使用していますが、それ以外の油分は最小限にしているためサラリとしたカレーに仕上がっています。また、サラリとしているので、胃もたれもせず夜食はもちろん朝食にも最適です。身内が褒めても信憑性にかけてますが、ここで辛口批評で有名な館長より一言「まあまあ美味しいよ」とお褒めの言葉を頂きましたので間違いないと思います！注：ここで言う「まあまあ」は一般的に言う「なかなか」と同様です。



食品を扱う作業なので、ご利用者のみなさんも衛生管理には細心の注意を払っています。⇒ 帽子にマスクと‘完全防備’での作業なので一見してどなたなのか分からない事もありますが、それくらいが食の安全を守るにはちょうどいいと思います。



業務委託作業としてレトルトのペットフードも作っています。業者から届いたお肉を切り、決められた袋に決められたグラム入れる作業です。犬猫用とのことですが、会津産馬肉、合鴨、カンガルーと多彩なお肉がエヌ・クラップにやってきます。カンガルーなんて聞くといいの？！とドキドキしてしまいますが、レトルト加工の仕事に携わっているからこそその貴重な体験ですね。こちらのペットフードは販売しており



ませんが、レトルトカレーは生活 創造 空間 にし館内シャララカフェ(1F)でご購入頂けます。(甘口・中辛・辛口各 350 円) また、カフェ店内メニューもあります。⇒ まずはご賞味頂ければ有難いです。 ●ご購入頂いたお金はご利用者の賃金として還元されます。



2月20日(土) 余暇活動で「コンサート&ランチ」を行いました!



西区在住の障がいのある中学・高校生を対象に、ランチコンサートでおなじみ?の「純さん」とその仲間達による楽しいコンサートと「シャララカフェでとってもおいしいオリジナルカレーを食べよう!」というスペシャルコラボをお届けしました。

純さん気に入りの「昔の歌をカッコ良く歌おう!」コーナーではみんなが知っている「シャボン玉」をとってもカッコよく歌ってくれました。4名の参加者も前に出てギターを弾いたり、歌を歌ったりと大変盛り上がりました。

歌って踊っておなかがすいたところで、待ってました! シャララカフェのオリジナルカレー(エヌ・クラブのレトルトカレー)をたっぷりいただきました。油分控えめのとっても美味しいカレー! 皆さんもいかがですか?? (シャララカフェ、土曜日も営業中!!)

腹ごしらえを終えた後は、みんなでゲーム大会!! おなかも満たされ、ちょっと眠かったけどかっこいいお兄さん・かわいいお姉さんたちと楽しいひと時を過ごしました。

今後もみんなで楽しめるコンサートを企画いたしますので、どうぞ期待!!



生活創造空間にしランチタイムコンサートでおなじみの岡野純さん!

腹黒日記～黒々なるままに～

☆うちの母親について☆

うちの母親は少し変わっています。

一昔前に中国産の冷凍食品に有害物質が混入され、ニュースやワイドショーなどで話題になりました。食の安全という観点から中国産の食品を敬遠された方も多かったかと思います。それでもその後の改善がなされた様で、現在ではほとんど話題には上らなくなってきました。ところが、うちの母親は少し違います。中華街で天津甘栗を見つけると国産の栗かどうか、いつも確認します(国産の栗では天津甘栗は作れないそうです)。いつもいつもです。きっと天津甘栗が大好きなんだと思います。でも中華街だし、袋の全面に堂々と天津甘栗って書いてあるですよ..。もうお分かりですね。結局、購入して帰ります。(腹グロール)

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・びーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)